

令和元年度 長岡国道事務所工事施工技術発表会

## 発表報文集

令和2年 2月

長岡国道事務所工事安全対策協議会

本報文集は、長岡国道事務所工事安全対策協議会を構成する工事受注者が、長岡国道事務所発注の工事を施工するにあたり、それぞれの工事で実践した新しい試み(新技術・新工法など)や様々な創意工夫、安全対策等について取り組んだ事例を技術報文として収録したものです。

これらは各施工現場での取組事例であり、国土交通省の見解や基準を示すものではありません。

## 令和元年度 長岡国道事務所 工事施工技術発表会 発表報文

発表順	課題名(報文タイトル)	会社名	報文対象工事名	現場における役職	発表者	担当出張所等	頁
1	周辺環境に配慮した施工方法の工夫	丸高建設株式会社	国道116号上高町交差点改良工事(その2)	現場代理人	たかはし ひさし 高橋 久	柏崎維持	1
2	カルバート工における施工について	伊米ヶ崎建設株式会社	国道17号大浦地区改良その2工事	現場代理人	いそべ ともあき 磯部 友昭	六日町国道	19
3	覆工コンクリート検査における画像計測の適用	三井住友建設株式会社	国道289号1号トンネル他工事	現場代理人	おおはら えいじ 大原 永次	三条国道	36
4	ICT技術全面活用による生産性向上と安全・円滑な土運搬について	株式会社曙建設	国道17号和南津地区改良その2工事	現場代理人	たかい まさとし 高井 正仁	建設専門官(工務)	48
5	法面工におけるICT技術の活用	町田建設株式会社	H30小出維持管内防災工事	監理技術者	まちだ えいいち 町田 栄一	小出維持	61
6	当現場におけるICT技術・新技術活用の取組み	株式会社興和	H30長岡維持管内待避所整備その2工事	現場代理人	みやじま ゆうが 宮島 悠雅	長岡維持	85
7	高橋脚における工期短縮	株式会社大林組	国道289号5号橋梁下部その2工事	監理技術者	たじま しゅういち 田嶋 秀一	三条国道	95

計7編



令和元年度 長岡国道事務所 工事施工技術発表会

## 周辺環境に配慮した施工方法の工夫

国道116号上高町交差点改良工事(その2)

施工 丸高建設株式会社  
現場代理人 高橋 久

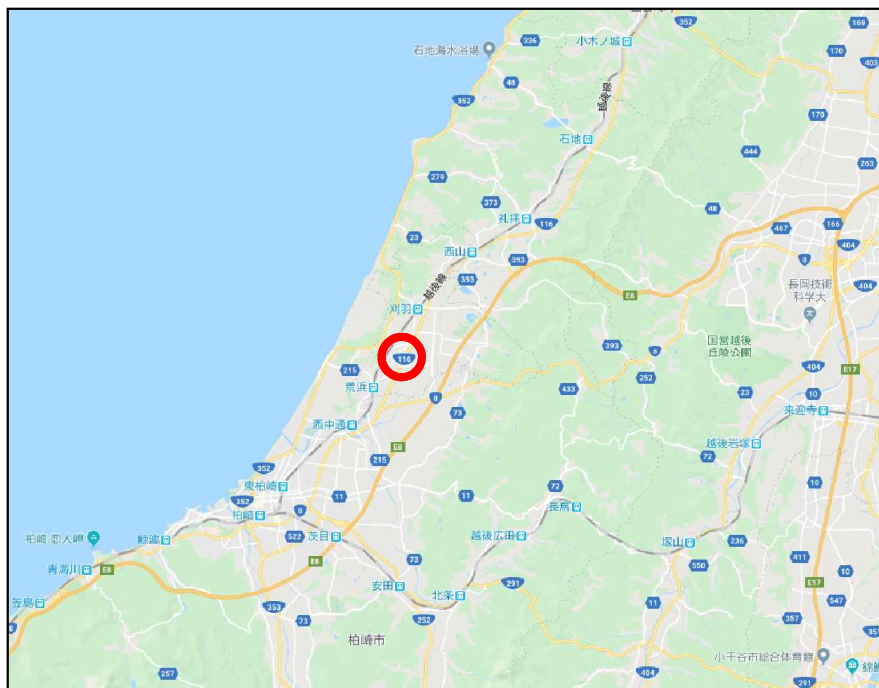
# 工事概要

工事名：国道116号上高町交差点改良工事(その2)

工事場所：新潟県刈羽郡刈羽村上高町地内

工期：平成30年10月10日～令和元年7月31日

位置図



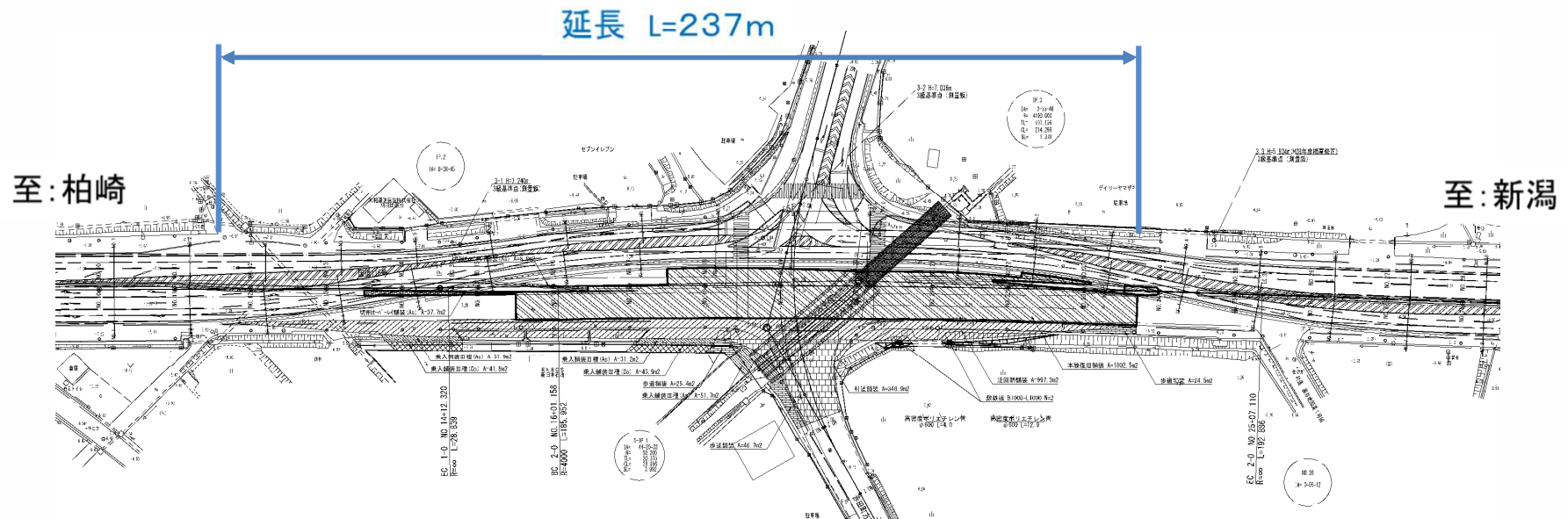
拡大



# 工事内容

## ●道路改良 施工延長 L=237m

- |         |    |          |    |
|---------|----|----------|----|
| ・排水構造物工 | 1式 | ・水路改築工   | 1式 |
| ・橋梁床版工  | 1式 | ・構造物撤去工  | 1式 |
| ・舗装工    | 1式 | ・情報ボックス工 | 1式 |





# 上高町交差点の改良目的

1

- 昭和54年頃に現在の形となった国道116号は、すでに40年以上経過している。

2

- 軟弱な地帯のため地盤沈下により、その都度オーバーレイを繰り返す。

3

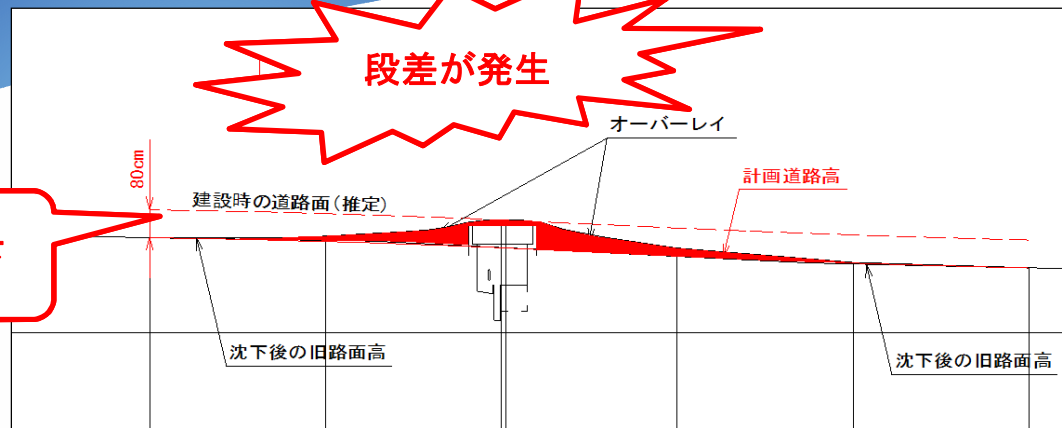
- 横断しているコンクリート函渠は沈下せず、周辺のAS舗装がさらに沈下。

4

- 路面に大きな段差ができ、車両の走行に支障となった。

# 着手前の状況

最大80cmの沈下



横断函渠は沈下せず、両側が年々沈下していき大きな段差が生じ、交通に支障をきたしている。

建設当時と比較すると最大80cmの沈下がみられる。















































































































































































































































